

平成29年10月12日

報道機関各位

北九州市港湾空港局
環境局

北九州港におけるヒアリの確認について
(平成29年9月15日・10月2日の続報)

平成29年9月15日に太刀浦第1コンテナターミナル（以下「太刀浦第1CT」という。）照明塔付近でヒアリ7匹が確認されたことを受け、環境省とともにヒアリ発見箇所でトラップによる調査（9月20日設置、9月25日回収）を実施し、9月29日に、およそ200匹がヒアリと確認されたところですが、更に今回、同じ発見場所に設置したトラップによる調査

（10月2日設置、10月11日回収）の結果、およそ40匹が新たにヒアリと確認されました。

なお、これまでのところ、他のコンテナターミナル（太刀浦第2コンテナターミナル（以下「太刀浦第2CT」という。）及びひびきコンテナターミナル（以下「ひびきCT」という。）においてヒアリは発見されていません。

1 これまでの経緯

- 9月 7日（木） 「ヒアリ確認地点の周辺2km程度の調査（2回目）」を太刀浦第1CT及びその周辺で実施（トラップ設置）
- 9月14日（木） 太刀浦第1CT及びその周辺のトラップを回収
- 9月15日（金） 回収されたトラップの中からヒアリらしきもの7個体を発見
専門家による確認の結果、全てが「ヒアリ」であることが判明
- 9月20日（水） 太刀浦第1CT「ヒアリ」発見地点にトラップ、ベイト剤を設置
加えて、「68港湾を対象としたヒアリの調査・防除（2回目）」を太刀浦第2CT、ひびきCTで実施（トラップ設置）
- 9月25日（月） 太刀浦第1CT・第2CT、ひびきCTからトラップを回収
- 9月29日（金） 太刀浦第1CTから回収されたトラップの中からヒアリらしきものを発見
専門家による確認の結果、およそ200匹が「ヒアリ」であることが判明
- 10月2日（月） 太刀浦第1CT「ヒアリ」発見地点にトラップ、ベイト剤を設置
太刀浦第2CT、ひびきCTから回収されたトラップからは、ヒアリは確認されなかったことが判明
- 10月11日（火） 太刀浦第1CTからトラップを回収
- 10月12日（木） 専門家による確認の結果、およそ40匹が「ヒアリ」であることが判明

2 本市等の今後の対応について

既に環境省とともに、10月11日に今回の発見場所を含むコンテナ周辺にトラップを設置しており、今後も継続的に追跡調査を行い、ヒアリ侵入の有無をチェックする。

一方で、前回・前々回と同じ場所でヒアリが発見されていることから、発見箇所周辺を始めとしてコンテナターミナル内にヒアリが生息する環境がないかを改めて徹底的に調査し、生息環境が発見された場合には、速やかに舗装のすき間を埋める工事等を行う。

さらに、改めて北九州港関係者へ注意喚起を促すとともに、市役所内部においても、専門家を招聘し、職員に対してヒアリ対策についての研修を実施する。

3 ヒアリの繁殖等について

今回確認されたヒアリは、これまで同様全て働きアリで、女王アリ、雄アリ、卵、幼虫等は確認されなかったことから、現時点でヒアリが当地域周辺に定着し繁殖している可能性は低いと考えられる。

しかしながら、当地域周辺に侵入した可能性も否定できないため、本市としては、上記2の対応を通じて、コンテナターミナル内外での調査や生息環境をなくすための工事等を徹底して行う。

4 注意事項

ヒアリは強い毒を持っている。刺された場合、体質によってはアナフィラキシー・ショックを起こす可能性がある。生きた個体を絶対に素手で触らないこと。

5 問い合わせ先

■発見の経緯・港湾での対応に関すること

港湾空港局港営部港営課 担当：檜山、松田

電話：093-321-5951 FAX：093-331-5501

■特定外来生物ヒアリの情報提供・収集に関すること

環境局環境監視部環境監視課 担当：中野、江藤

電話：093-582-2239 FAX：093-582-2196